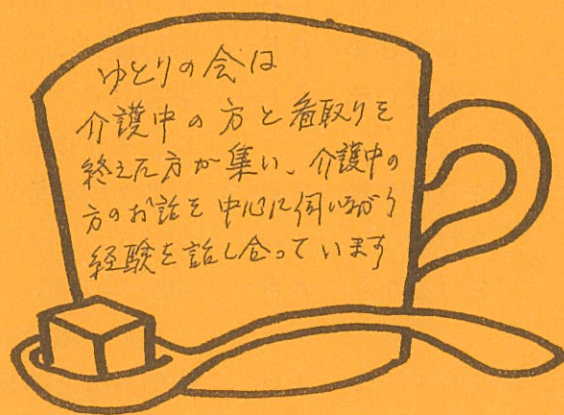
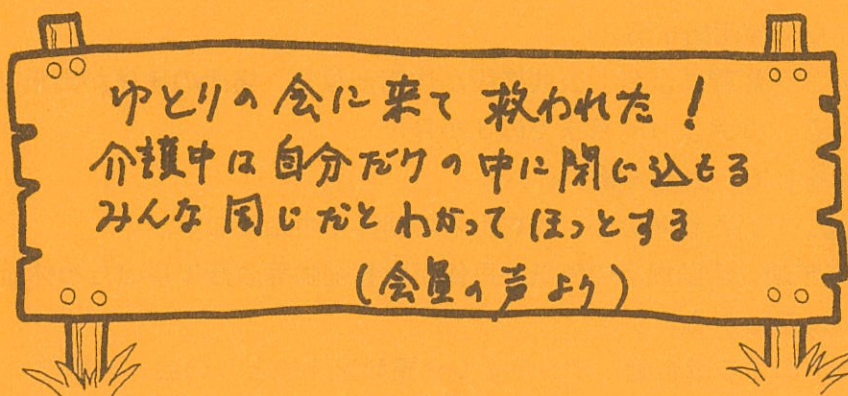
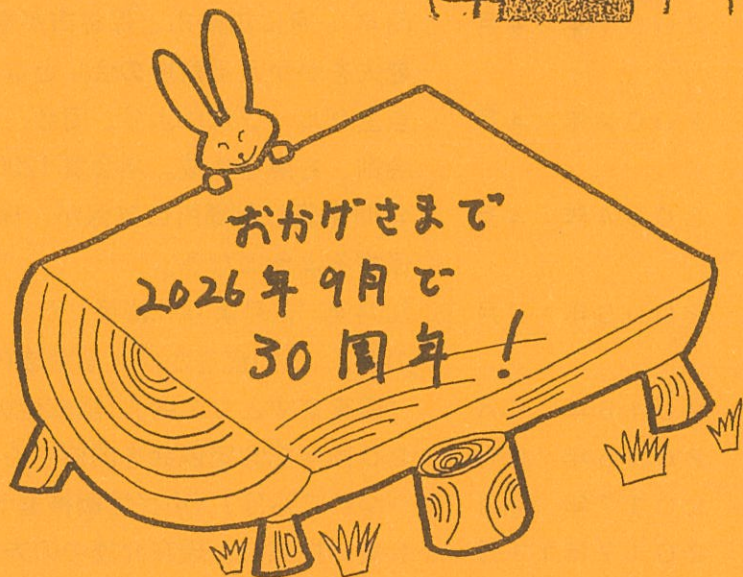


# 西東京ゆとりの会

1996 (H8)年発足の  
(認知症の家族会です)

- ① ひとりで抱えちゃ
- ② とっても大変!
- ③ り理屈じゃないの
- ④ で出てくる悩み
- ⑤ な何でも話して!
- ⑥ や山ほどあるでしょ
- ⑦ ままずは来てみて
- ⑧ すずっと待ってます!

仲間と情報と  
大切な悩みと  
分ち合ってきました。



## 定例会

日時 毎月第2水曜日 (8月はお休みです) 午後2:00~4:00 (アスタ市民ホールの場合)  
午後1:30~3:30 (田無公民館などの場合)

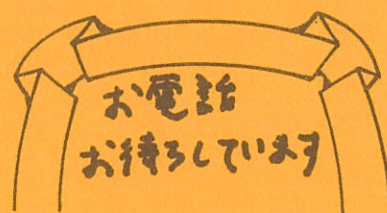
場所 アスタ市民ホール、田無公民館など (月により変更の場合あり、お問い合わせください)

会費 年1500円 (4月~翌年3月。途中入会は入会時より月125円となります)

## 問い合わせ先

会長 田村賀代子 TEL 042-458-1672

副会長 谷 恭子 TEL 042-308-7763



男性も歓迎!  
まずは見学を

## ＜西東京ゆとりの会＞の歩み

- 1996年 9月 ゆとりの会の前身「家族交流会」が保健所主導でスタートする。
- 1997年 4月 毎月第2水曜日が定例会。司会、進行は保健婦。場所は田無総合福祉センター。
- 1998年 1月 会の名称を、会員の皆が少しでも「ゆとり」を持てるようになることを願って、「ゆとりの会」とする。
- 1999年 6月 会報「ゆとりの会だより」発行始まる。(少しずつ形を変えながらも継続中)
- 2001年 4月 同年1月に田無市と保谷市が合併したのを機に、「西東京市ゆとりの会」(痴呆症老人をかかえる家族の会)となり新しいパンフレット作成。
- 2002年 4月 自主グループ化により、司会、進行、運営は会員で行い、「西東京ゆとりの会」の会則、名簿を作成。年会費1200円。
- 2004年 4月 年間を通した場所の確保が、保健所を通して出来なくなり、毎回予約で場所を確保するようになる。
- 2005年 2月 2004年12月より「痴呆」から「認知症」に名称が変わったため、「西東京ゆとりの会」(認知症をかかえる家族の会)とする。
- 2013年 5月 「西東京ゆとりの会」(認知症の家族会)にする。
- 2016年 9月 20周年記念定例会を開催する。20年の歩みと記念冊子の作成。
- 2017年 4月 「ゆめこらぼ」(市民協働推進センター)の登録団体となる。
- 2017年11月 会員の提案で、現在介護中の方から先にお話を伺うようになる。
- 2018年 1月 第9回NPO市民フェスティバルに、初めてパネル展示で参加。
- 2018年 5月 会の進行に、マイクの使用始まる。
- 2020年 3月 新型コロナウイルスの影響により、公共施設が休館となり、場所の確保が出来ないため、休会となる。(3月より6月までの3か月)
- 2020年 7月 コロナ感染症対策をして、会を再開する。
- 2021年 1月 2013年1月から続いていた新年会が、コロナ禍で初めて中止になる。
- 2021年 4月 2021年4月より1年間、活動拠点の田無公民館が耐震補強等改修工事のため休館となり、場所取りに苦労する。
- 2021年 7月 山田病院との初めてのコラボ企画(オンライン介護教室+ゆとりの会)を開催。
- 2021年 9月 「西東京ゆとりの会」25周年を迎える。
- 2022年 4月 「西東京ゆとりの会」のチラシをオレンジ色の用紙にする。主な活動拠点は、アタ市民ホール第一と田無公民館となる。
- 2022年 6月 臨時総会を開き、2023年度より年会費を1200円から1500円にすることを決定。
- 2023年 1月 新年会を再開する。
- 2023年 4月 年会費が1200円から1500円となる。
- 2025年度の活動 4月、総会。6月、介護予防出張講座「お口の話」。10月「にしのを」の方よりセンターの説明。12月、介護予防出張講座「食事の話」。2026.1月、新年会。
- 2026年 4月 会員数39名。
- 2026年 9月 西東京ゆとりの会30周年!